



HIROSHIMA UNIVERSITY

大学院教育人文社会科学研究科  
人文社会科学専攻  
法学・政治学プログラム

研究生院教育人文社会科学研究科  
人文社会科学学科法学・政治学专业

法学、政治学、国際関係論、社会学  
法学、政治学、国际关系论、社会学



広島大学

広島大学東千田地区支援室 法学・政治学プログラム担当

〒730-0053 広島市中区東千田町1丁目1番89号 TEL: 082-542-7045 / FAX: 082-542-6964

E-mail: senda-daigakuin@office.hiroshima-u.ac.jp

URL: [https://www.hiroshima-u.ac.jp/g\\_law](https://www.hiroshima-u.ac.jp/g_law)



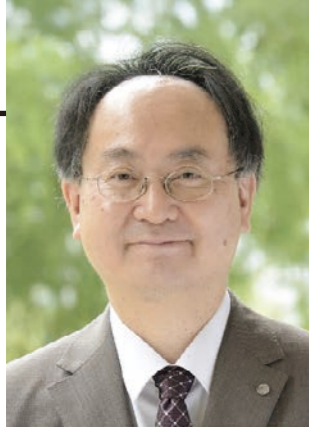
広島大学東千田校区支援室 法学・政治学专业担当

地址:日本広島県広島市中区東千田町1丁目1番89号 邮编:730-0053 电话:+81-82-542-7045/传真:+81-82-542-6964

邮件:senda-daigakuin@office.hiroshima-u.ac.jp

网址:[https://www.hiroshima-u.ac.jp/cn/g\\_law](https://www.hiroshima-u.ac.jp/cn/g_law)





## 法学・政治学プログラム プログラム長あいさつ

専門家を目指してみませんか | 法学・政治学プログラム 吉中 信人 教授

今日、私たちの社会が抱える諸問題は、ますます複雑化し、多様化しています。こうした時代にあっては、視野を幅広く持ちつつも、専門的に深化した能力が重要になります。教育人文社会科学研究科法学・政治学プログラムでは、特定のテーマに絞って深く掘り下げた研究を行うプロフェSSIONALを養成します。法学、政治学はもちろん、社会学を専門とする充実したスタッフを揃え、少人数での演習方式を中心とした研究を行います。修士号を取得して社会で一段上の分析能力を発揮するもよし、また、博士課程後期に進学したのち博士号を取得して大学教授を目指すのも良いでしょう。「法曹」とは、普通は裁判官、検察官、弁護士 of 3 者を意味しますが、大学等の研究者を加えて、「法曹4者」といわれることもあります。法学はもちろん、政治学、社会学の専門家を、あなたも目指してみませんか。

## 法学・政治学专业主任の致词

有兴趣成为专业人士吗? | 吉中信人教授

当今社会面临的问题日益复杂多样，在这样的时代中，广阔的视野，和深化的专业能力显得尤为重要。广岛大学研究生院教育人文社会科学研究科的法学・政治学专业，致力于培养能够围绕特定主题进行深入研究的专业型人才。这里有法学、政治学及社会学领域的教员，主要采用小班研讨方式开展教学。学生在取得硕士学位后，可以选择进入社会施展更高层次的分析能力；或是选择继续深造，以获得博士学位并成为大学教授为目标。一般所说的“法律职业”主要是指法官、检察官和律师三类，但也有观点认为应加上大学等研究机构的学者，统称为“四大法律职业”。加入我们，一起努力成为法学、政治学、社会学的专业人士吧！

01

3つの方針  
博士課程前期

三个方针 - 博士課程前期 (硕士课程)

| アドミッション・ポリシー   | 招生方针  | ディプロマ・ポリシー   | 学位授予   | カリキュラム・ポリシー  | 课程设置   | 学術教育交流   | 学术交流   |
|--|---|--|--|--|--|--|--|
| <p>法学・政治学プログラムでは、以下のような志や意欲をもち、それに必要な基礎学力を持つ学生の入学を求める。</p> <p>1. 幅広い教養と共に、法学、政治学、国際関係論、社会学、および関連する学問領域における高度な知識と研究能力を身に付け、官公庁、企業、NPO、医療現場等での活躍や、博士課程後期への進学を目指す人。</p> <p>法学・政治学プログラムは、これらの人を受け入れるため、そのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、面接試験、学力試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による入学者選抜を実施する。</p> | <p>法学・政治学プログラムでは、以下の能力を身に付け、所定の単位数を修得し、修士論文及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格した学生に、研究テーマ及び専門領域に応じて「修士(法学)、修士(学術)」のいずれかの学位を授与する。</p> <p>(1)現代の国内・国際社会がかかえる事例分析及び社会調査等に関する高度な知見・手法を修得している。</p> <p>(2)具体的な社会問題等の解決に向けた事例・現状分析及び戦略立案の作成に関する高度な知見・手法を修得している。</p> <p>(3)幅広く深い教養と狭い専門領域にとらわれない広い視野を有している。</p> <p>(4)未体験の事態でも対応可能な高度な論理力と複眼的思考力に裏打ちされた課題発見能力を有している。</p> <p>(5)多分野の専門家で構成されるチームの一員として社会における様々な課題解決に取り組む行動力を有している。</p> <p>(6)修士学位取得者としての使命を自覚し、高い倫理観を有している。</p> | <p>本专业对具备以下能力、修得所需学分、通过硕士论文及最终考试或博士论文研究基础能力审查的学生，按照研究题目及专业领域分别授予硕士(法学)学位、或硕士(学术)学位。</p> <p>(1)分析当代国内外案例、进行社会调查所需的专业知识能力和方法；</p> <p>(2)分析案例现状、并制定战略方案以解决具体社会问题的专业知识能力和方法；</p> <p>(3)学识教养广泛，不局限于本专业的宽阔视野；</p> <p>(4)能够应对突发状况的专业逻辑能力，以及多维度思考发现问题的能力；</p> <p>(5)作为多领域专家团队的一员，积极解决社会问题的行动力；</p> <p>(6)具有硕士学位取得者的使命感、崇高的道德伦理观。</p> | <p>海外の大学・研究所との学術教育交流については、中国の浙江大学、山東大学、中国政法大学、外交学院、華東政法大学、西南政法大学、大連大学、国際関係学院、上海社会科学院、台湾の政治大学、フランスのトゥール大学、イタリアのペルージャ大学などの海外の著名な大学、研究所などとの学術・教育交流を実施し、教員や学生の交流、講演、国際シンポジウムへの参加などを積極的に行っている。</p> <p>また、中国の北京第二外国語大学、鄭州大学、外交学院、台湾の東華大学、政治大学とDDP(ダブル・ディグリー・プログラム)を締結している。</p> | <p>(1)法学、政治学、社会学や、それらに関連する学際分野、融合分野で必要な専門的知識と能力の獲得を促すため、各分野に関連する専門科目を体系的に提供するプログラム専門科目を開設する。</p> <p>(2)幅広く深い教養と「持続可能な発展を導く科学」の創出への意欲を育成するため大学院共通科目を開設し、さらに人文科学、社会科学及び教育科学全般において共通基盤となる視点や能力を涵養するため研究科共通科目を開設する。</p> <p>(3)専門領域外の基礎的知見に触れ、広い視野や複眼的思考能力を身に付けるため、他プログラム専門科目として主として専攻する領域以外の授業科目の履修を必修とする。</p> <p>(4)広範な課題発見能力や課題解決能力の涵養のため、研究指導は、主指導教員と、主指導教員とは専門の異なる教員を含む2人以上の副指導教員との複数指導体制で行う特別研究を開設する。</p> | <p>海外の大学・研究所との学術教育交流については、中国の浙江大学、山東大学、中国政法大学、外交学院、華東政法大学、西南政法大学、大連大学、国際関係学院、上海社会科学院、台湾の政治大学、フランスのトゥール大学、イタリアのペルージャ大学などの海外の著名な大学、研究所などとの学術・教育交流を実施し、教員や学生の交流、講演、国際シンポジウムへの参加などを積極的に行っている。</p> <p>また、中国の北京第二外国語大学、鄭州大学、外交学院、台湾の東華大学、政治大学とDDP(ダブル・ディグリー・プログラム)を締結している。</p> | <p>海外の大学・研究所との学術教育交流については、中国の浙江大学、山東大学、中国政法大学、外交学院、華東政法大学、西南政法大学、大連大学、国際関係学院、上海社会科学院、台湾の政治大学、フランスのトゥール大学、イタリアのペルージャ大学などの海外の著名な大学、研究所などとの学術・教育交流を実施し、教員や学生の交流、講演、国際シンポジウムへの参加などを積極的に行っている。</p> <p>また、中国の北京第二外国語大学、鄭州大学、外交学院、台湾の東華大学、政治大学とDDP(ダブル・ディグリー・プログラム)を締結している。</p> | <p>海外の大学・研究所との学術教育交流については、中国の浙江大学、山東大学、中国政法大学、外交学院、華東政法大学、西南政法大学、大連大学、国際関係学院、上海社会科学院、台湾の政治大学、フランスのトゥール大学、イタリアのペルージャ大学などの海外の著名な大学、研究所などとの学術・教育交流を実施し、教員や学生の交流、講演、国際シンポジウムへの参加などを積極的に行っている。</p> <p>また、中国の北京第二外国語大学、鄭州大学、外交学院、台湾の東華大学、政治大学とDDP(ダブル・ディグリー・プログラム)を締結している。</p> |
| <p>本专业欲招收以下有求知欲、并具备较强学习能力的学生：</p> <p>1. 在法学、政治学、国际关系论、社会学及相关学术领域具有高度学识和研究能力、学识教养广泛，将来有意进入公务机关、企业、非营利组织、医疗机构等工作或继续攻读博士课程的学生。</p> <p>根据学位方针和课程方针，本专业将进行面试、学力测试、外部考试等多方面综合考评招收学生。</p>   | <p>本专业对具备以下能力、修得所需学分、通过硕士论文及最终考试或博士论文研究基础能力审查的学生，按照研究题目及专业领域分别授予硕士(法学)学位、或硕士(学术)学位。</p> <p>(1)分析当代国内外案例、进行社会调查所需的专业知识能力和方法；</p> <p>(2)分析案例现状、并制定战略方案以解决具体社会问题的专业知识能力和方法；</p> <p>(3)学识教养广泛，不局限于本专业的宽阔视野；</p> <p>(4)能够应对突发状况的专业逻辑能力，以及多维度思考发现问题的能力；</p> <p>(5)作为多领域专家团队的一员，积极解决社会问题的行动力；</p> <p>(6)具有硕士学位取得者的使命感、崇高的道德伦理观。</p>  | <p>(1)系统开设法学、政治学、社会学以及相关领域的专业课程，培养学生在跨学科、交叉学科领域的专业知识和能力；</p> <p>(2)开设研究生院通识课程，培养学生的广泛学识教养和创造“引领可持续发展之科学”的兴趣、涵盖人文科学、社会科学及教育科学等的共通视角和能力；</p> <p>(3)要求必修部分其他专业的专业课，增加学生专业领域外的基础见闻、使其掌握广阔视角和多维思考能力；</p> <p>(4)设有导师组指导学生研究，由1名主导师、2名以上副导师(包括不同专业的教员)组成，为培养学生发现问题、解决问题的广泛能力。</p>   | <p>海外の大学・研究所との学術教育交流については、中国の浙江大学、山東大学、中国政法大学、外交学院、華東政法大学、西南政法大学、大連大学、国際関係学院、上海社会科学院、台湾の政治大学、フランスのトゥール大学、イタリアのペルージャ大学などの海外の著名な大学、研究所などとの学術・教育交流を実施し、教員や学生の交流、講演、国際シンポジウムへの参加などを積極的に行っている。</p> <p>また、中国の北京第二外国語大学、鄭州大学、外交学院、台湾の東華大学、政治大学とDDP(ダブル・ディグリー・プログラム)を締結している。</p> | <p>(1)系统开设法学、政治学、社会学以及相关领域的专业课程，培养学生在跨学科、交叉学科领域的专业知识和能力；</p> <p>(2)开设研究生院通识课程，培养学生的广泛学识教养和创造“引领可持续发展之科学”的兴趣、涵盖人文科学、社会科学及教育科学等的共通视角和能力；</p> <p>(3)要求必修部分其他专业的专业课，增加学生专业领域外的基础见闻、使其掌握广阔视角和多维思考能力；</p> <p>(4)设有导师组指导学生研究，由1名主导师、2名以上副导师(包括不同专业的教员)组成，为培养学生发现问题、解决问题的广泛能力。</p>   | <p>海外の大学・研究所との学術教育交流については、中国の浙江大学、山東大学、中国政法大学、外交学院、華東政法大学、西南政法大学、大連大学、国際関係学院、上海社会科学院、台湾の政治大学、フランスのトゥール大学、イタリアのペルージャ大学などの海外の著名な大学、研究所などとの学術・教育交流を実施し、教員や学生の交流、講演、国際シンポジウムへの参加などを積極的に行っている。</p> <p>また、中国の北京第二外国語大学、鄭州大学、外交学院、台湾の東華大学、政治大学とDDP(ダブル・ディグリー・プログラム)を締結している。</p> | <p>海外の大学・研究所との学術教育交流については、中国の浙江大学、山東大学、中国政法大学、外交学院、華東政法大学、西南政法大学、大連大学、国際関係学院、上海社会科学院、台湾の政治大学、フランスのトゥール大学、イタリアのペルージャ大学などの海外の著名な大学、研究所などとの学術・教育交流を実施し、教員や学生の交流、講演、国際シンポジウムへの参加などを積極的に行っている。</p> <p>また、中国の北京第二外国語大学、鄭州大学、外交学院、台湾の東華大学、政治大学とDDP(ダブル・ディグリー・プログラム)を締結している。</p> | <p>海外の大学・研究所との学術教育交流については、中国の浙江大学、山東大学、中国政法大学、外交学院、華東政法大学、西南政法大学、大連大学、国際関係学院、上海社会科学院、台湾の政治大学、フランスのトゥール大学、イタリアのペルージャ大学などの海外の著名な大学、研究所などとの学術・教育交流を実施し、教員や学生の交流、講演、国際シンポジウムへの参加などを積極的に行っている。</p> <p>また、中国の北京第二外国語大学、鄭州大学、外交学院、台湾の東華大学、政治大学とDDP(ダブル・ディグリー・プログラム)を締結している。</p> |

## 大学院入学案内

## 研究生院入学途径

## 外国人研究生

## 外国预科生

## 入学試験の種類及び試験内容等について

## 博士課程前期

4月入学（前年の8月下旬頃、2月中旬頃 入学試験を実施）  
10月入学（8月下旬頃実施）

## ◎一般選抜

大学を卒業した者又は大学を卒業見込みの者等を対象とします。詳細は募集要項を確認してください。  
受験科目：筆記試験（専門科目、日本語等）+口述試験

## ◎推薦入学

広島大学法学部を優秀な成績で卒業又は卒業見込みの者を対象とします。  
受験科目：口述試験

## ◎社会人特別選抜

出願時に官公庁・企業等に連続して2年以上正規職員としての在職経験を有する者で、かつ（一般選抜）出願資格に該当する者を対象とします。  
受験科目：小論文+口述試験

## ◎フェニックス入学

入学時55歳以上の者で、出願時に官公庁・企業等に連続して2年以上正規職員としての在職経験を有する者で、かつ（一般選抜）出願資格に該当する者を対象とします。  
受験科目：口述試験

## ◎医療アナリストコース特別選抜

医療問題を社会科学的分析視角から学ぶことを志向する者で、かつ（一般選抜）出願資格に該当する者を対象とします。  
受験科目：小論文+口述試験

## ◎外国人留学生特別選抜

日本国籍を有しない者で、（一般選抜）出願資格に該当し、かつ留学相談会に参加した上で予備審査（適性検査+面接）で適格と認定された者を対象とします。  
なお、審査日程等は他の入学者選抜日程と異なります。法学・政治学プログラムホームページ等で確認してください。  
受験科目：書類選考

## 博士課程後期

4月入学（2月中旬頃入学試験を実施）  
10月入学（8月下旬頃入学試験を実施）

## ◎一般選抜

修士の学位又は専門職学位を有する者等を対象とします。詳細は募集要項を確認してください。  
受験科目：外国語能力を証明する試験等+口述試験

## 有关入学考试的种类及考试内容等

## 博士課程前期

4月入学（前一年8月下旬或同年2月中旬考试）  
10月入学（同年8月下旬考试）

## ◎一般选考

以大学本科毕业生或应届毕业生等为招生对象。详情请浏览招生简章。  
考试科目:笔试（专业科目、日语等）+口试

## ◎推荐入学

以优异成绩毕业或即将毕业于广岛大学法学院的人员。  
考试科目:口试

## ◎社会人特别选考

报考时已具有在政府机关或企业单位等连续2年以上工作经验，且符合“一般选考”报考资格的人。  
考试科目:小论文+口试

## ◎中高龄对象入学制度

入学时55岁以上，报考时已具有在政府机关或企业单位等连续2年以上工作经验，且符合“一般选考”报考资格的人。  
考试科目:口试

## ◎医疗分析师课程特别选考

有志于从社会科学的分析视角学习研究医疗问题，且符合“一般选考”报考资格的人。  
考试科目:小论文+口试

## ◎外国留学生特别选考

对象为非日本国籍、符合“一般选考”报考资格、参加留学说明会并通过预备审查（能力测试+面试）者。  
其考试日期等与前述各选考的不同，请注意浏览法学・政治学专业网页等。  
考试科目:书面选拔

## 博士課程后期

4月入学（同年2月中旬考试）  
10月入学（同年8月下旬考试）

## ◎一般选考

以具有硕士学位或同等专业学位的人为对象。详情请浏览招生简章。  
考试科目:证明外语或日语能力的考试+口试

外国人研究生とは、研究科等において専門分野に関する研究をしようとする者のための制度で、研究期間を終了しても学位、資格等は与えられません。

大学院入学希望者の中には、大学院入学試験の準備期間としてこの制度を利用する方もいます。

法学・政治学プログラムにおける、外国人研究生に関する出願資格、出願要件等の概略については、以下のとおりです。

なお、外国人研究生としての受入れが法学・政治学プログラムへの進学を確約するものではありません。

## 【出願資格】

外国において学校教育における16年の課程を修了した者など。詳細は募集要項を確認してください。

## 【出願要件等】

・出願の前に、指導予定教員の了承を得ておく必要があります。  
・日本語能力試験（JLPT）N2（112点以上）以上で、合格又はJ.TEST C級以上に合格していること（2027年4月入学以降）。

## 【出願期限】

・外国に居住している者→4月入学の場合：前年の11月末、10月入学の場合：5月末  
・日本に居住している者→4月入学の場合：2月末、10月入学の場合：8月末

※「大学院入試」の出願資格及び選抜方法等、詳細については、必ず、該当する入学者選抜の学生募集要項で確認してください。また、「外国人研究生」の出願資格及び出願手続等、詳細については、必ず事前に東千田地区支援室へ確認してください。

外国预科生制度是专为准备在专业领域进行深造的外国人而设立的，预科不授予学位或资格等。

有的想报考研究生院的留学生，会先当外国预科生，并在此期间备考。

具体申请资格、申请条件等概要，如下所示。

注意:作为外国预科生入学并非意味保证能升学成为法学・政治学专业的研究生。

## 【申请资格】

在外国须完成16年学校教育课程者。详情请浏览招生简章。

## 【申请条件等】

・报考前需要取得欲报考导师的同意。  
・需通过日语能力考试（JLPT）N2级（112分以上）或J.TEST C级以上（2027年4月及以后入学）。

## 【申请期限】

・在日本以外的国家/地区居住者：  
4月入学：前一年11月底、10月入学：同年5月底  
・已在日本居住者：  
4月入学：同年2月底、10月入学：同年8月底

\*有关『研究生院入学考试』的报考资格及选考方法等详情，请确认相关入学考试招生简章。另外，有关『外国预科生』的报考资格及报考手续等详情，请务必事先向东千田校区支援室确认。



広島大学は、学部学生10,730人、大学院学生4,766人、教職員3,491人の規模を持つ総合大学です。外国人留学生は97か国から1,919人が在学しています。大学図書館は、約339万冊の蔵書を持ち、充実した学術データベース環境を学生に提供しています(2025年5月現在)。学生は、教育人文社会科学研究科以外の関連する授業を受講することも可能で、大規模な総合大学の強みを活かして研究を行うことができます。日本の国立大学の中でも、有数の規模と研究環境を持つ総合大学です。

2023年に法学・政治学プログラムは、広島大学のメインキャンパスのある東広島市(人口約19万人)から広島市(人口約117万人)の中心部に位置する東千田キャンパスに移転しました。

東千田キャンパスでは、学部学生937人、大学院学生205人、その中で外国人留学生(非正規学生を含む。)133人が学んでいます(2026年5月現在)。

法学・政治学プログラムは新しい建物の中に大学院生の研究室があり、1部屋を数人の大学院生が共同で使用しています。インターネット環境も整備されており、早朝から深夜まで、学生が研究活動を行うことができます。

宿舎については、多くの学生が東千田キャンパスに近い住居を借りています。大学の周辺には公園、ショッピングセンター、レストランなど多くの施設があり、快適な生活環境となっています。



### 在学生の声 学生寄語

王 凱標/王凯标 WANG Kaibiao

広島大学にて博士課程前期修了、博士課程後期へ進学/広島大学硕士卒業、博士在读

私は中国での大学時代の専門知識を活かして、現在の不安定な国際情勢の問題に取り組みたいと思っていました。広島大学大学院法学・政治学プログラムが提供する大学院入試の中で、北京募集の入試方式に魅力を感じ、留学説明会や予備審査での審査を経て、博士課程前期に入学しました。博士課程前期を修了後は、研究者になることを目標に博士課程後期に進学しました。博士課程後期在学中は、国連訓練調査研究所(ユニタール)広島事務所でのインターンシップにも参加し、主に広報担当として英語記事の作成や日本語翻訳などの業務に携わる貴重な経験もすることができました。

私が広島大学の大学院に進学を決めた理由としては、中国の大学の学部生の時代に、広島大学の東広島キャンパスに交換留学した経験があり、その際に、広島大学は私にとって、充実した研究生生活を送れる環境が十分に整っていると感じたことにあります。2023年4月に法学・政治学プログラムは広島市内の東千田キャンパスに移転しましたが、東千田キャンパスは広島市内の中心にあり、都会的で快適な生活を送りながら、新しい校舎で心地よく研究を進めることができています。さらに、広島大学は様々な学生生活支援を行っているため、入学料・授業料免除はもちろん、各団体からの奨学金も設けられています。

広島大学大学院法学・政治学プログラムに進学を希望の方はぜひご検討頂ければと思います。

広島大学是一所综合性大学、其规模和研究环境在日本国立大学中屈指可数。目前有本科生10730人、研究生4766人、教职员工3491人，其中包括来自97个国家和地区的留学生1919人。大学图书馆拥有藏书约339万册，为学生提供充足的学术数据库资料(截至2025年5月)。学生可以选修教育人文社会科学研究科以外的课程，充分利用大型综合性大学的优势开展研究。

2023年，法学政治学专业从东広島市(人口约19万)主校区迁至位于広島市(人口约117万)中心部的东千田校区。

东千田校区有本科生937人、研究生205人，其中包括留学生(包括外国预科生、旁听生等。)133人(截至2026年5月)。

校区搬迁后，新校舍中设有研究生专用研究室，每间由数名研究生共用，全天连通互联网，方便学生开展研究活动。

许多同学在东千田校区周边租房居住，周围有公园、商场、餐馆等，生活环境十分便利。

作为一名本科日语专业的毕业生，我希望进一步深化在大学学到的专业知识，从国际关系的角度更清晰地理解当前不稳定的世界局势，于是我决定通过广岛大学的北京入学考试进入研究生院取得硕士学位并进一步攻读博士学位。读博期间，我在联合国训练研究所(UNITAR)广岛事务所实习，主要做宣传工作，在英文撰写和日文翻译方面积累了宝贵的经验。


在本科阶段，我曾作为交换生来到广岛大学东広島校区学习。对我来说，广岛大学具备完善的研究设施，特别是2023年4月法学部搬迁至广岛市内，新教学楼以及位于市中心的东千田校区使得学习与生活都更加便利。此外，广岛大学提供各种学生生活支援，如果符合条件，不仅可以免除学费，还可以申请各类奖学金。


欢迎各位同学报考广岛大学研究生院!


| 職名 / 职称       |   | 氏名 / 姓名          | ページ / 頁               |
|---------------|---|------------------|-----------------------|
| <b>法学 Law</b> |   |                  |                       |
| 教授 / 教授       | Professor                                 | 手塚 貴大<br>手塚 貴大   | TEZUKA Takahiro P7    |
| 教授 / 教授       | Professor                                 | 堀田 親臣<br>堀田 親臣   | HOTTA Chikaomi P7     |
| 教授 / 教授       | Professor                                 | 松原 正至<br>松原 正至   | MATSUBARA Shoji P7    |
| 教授 / 教授       | Professor                                 | 宮永 文雄<br>宮永 文雄   | MIYANAGA Fumio P7     |
| 教授 / 教授       | Professor                                 | *吉中 信人<br>*吉中 信人 | YOSHINAKA Nobuhito P7 |
| 准教授 / 副教授     | Associate Professor                       | 稲谷 信行<br>稲谷 信行   | INATANI Nobuyuki P8   |
| 准教授 / 副教授     | Associate Professor                       | 井上 嘉仁<br>井上 嘉仁   | INOUE Yoshihito P8    |
| 准教授 / 副教授     | Associate Professor                       | 金 ミンジュ<br>金 旼珠   | KIM Minju P8          |
| 准教授 / 副教授     | Associate Professor                       | *孫 口<br>*孫 璐     | SUN Lu P8             |
| 准教授 / 副教授     | Associate Professor                       | 高田 恭子<br>高田 恭子   | TAKADA Kyoko P8       |
| 准教授 / 副教授     | Associate Professor                       | 野間小百合<br>野間小百合   | NOMA Sayuri P9        |
| 准教授 / 副教授     | Associate Professor                       | 山口 幹雄<br>山口 干雄   | YAMAGUCHI Mikio P9    |
| 特命准教授 / 特聘副教授 | Associate Professor (Special Designation) | 葛 虹<br>葛 虹       | GE Hong P9            |


| <b>政治学・社会学 Political Science/Sociology</b> |                     |                |                       |
|--|---------------------|----------------|-----------------------|
| 教授 / 教授                                    | Professor           | *浅利 宙<br>*浅利 宙 | ASARI Hiroshi P10     |
| 教授 / 教授                                    | Professor           | 荒木 隆人<br>荒木 隆人 | ARAKI Takahito P10    |
| 教授 / 教授                                    | Professor           | 永山 博之<br>永山 博之 | NAGAYAMA Hiroyuki P10 |
| 准教授 / 副教授                                  | Associate Professor | 小林 悠太<br>小林 悠太 | KOBAYASHI Yuta P10    |
| 准教授 / 副教授                                  | Associate Professor | 長久明日香<br>長久明日香 | CHOKYU Asuka P10      |
| 准教授 / 副教授                                  | Associate Professor | 湯川 勇人<br>湯川 勇人 | YUKAWA Hayato P11     |
| 助教 / 讲师                                    | Assistant Professor | 金本 佑太<br>金本 佑太 | KANAMOTO Yuta P11     |


\*が付している教員は、医療アナリストも担当する。帯\*の教員も医療分析士の課程。


|  |      |  |
|--|------|--|
| 手塚 貴大 / 手塚 貴大  | 担当科目 | 国際租税法 / 国际租税法  |
| 教授 / 教授  | 専門領域 | 行政法・租税法 / 行政法、租税法  |
|  |      | <p>税務行政法を参考にして、行政作用における効率化と正義との相克の解消に関する法理論を研究している。その他にも、経済活性化を視野に入れた法人税改革を研究している。その際、特に、法律学の視点のみならず経済学をはじめとする隣接諸科学の成果を取り入れるようにしている。その他にも一般的に政策立案に関する法理論（立法学、法政策学）の構築も試みている。</p> |
|  |      | <p>以税务行政法为参考，研究有关解决行政作用中的效率与正义相克问题的法律理论。此外，还从经济活性化的观点进行法人税改革的研究。特别是不仅限于法律学观点，还吸收包括经济学在内的相邻诸科学的成果。并尝试构建一般性政策立案相关的法律理论（立法学、法政策学）。</p>  |


|  |      |   |
|--|------|---|
| 堀田 親臣 / 堀田 親臣  | 担当科目 | 不動産法 / 物权不动产法   |
| 教授 / 教授  | 専門領域 | 民法 / 民法   |
|  |      | <p>民法でも財産法の領域を教育研究の対象とする。具体的には、不動産を中心とした所有・利用関係をめぐる問題、それが担保に供されたときの法律関係、侵害者に対する救済手段等の問題を取り扱う。これまでの研究では主として所有権に基づく物権的請求権を取り扱ってきたが、最近は、担保権の侵害とその救済、自然災害と被災者の私法的救済等にも関心を持って研究を行っている。</p> |
|  |      | <p>民法主要以财产法领域为教育研究对象。具体研究不动产的所有・利用关系的问题，及其作为担保时的法律关系、让受害人担责的救济方法等问题。到目前为止的研究以所有权上的物权请求权为主，最近致力于研究担保权的侵害及救济、自然灾害与受灾人的私法救济等。</p>  |


|   |      |  |
|---|------|--|
| 松原 正至 / 松原 正至   | 担当科目 | 経営法務・経営法務戦略論 / 经营管理法、经营管理法务战略论   |
| 教授 / 教授   | 専門領域 | 商法 / 商法  |
|  |      | <p>総論的課題として、公開会社と非公開会社のそれぞれについて、現行の会社法制の保護法益と実務上のニーズのズレを検討し、立法のあり方について研究する。また、各論的課題として、ベンチャー・ビジネスをはじめとした様々なビジネスプランに沿った起業・経営のあり方について法政策の側面から検討する。</p> |
|   |      | <p>整体课题以公开公司和非公开公司为对象，研究现行公司法所保护的法益与实务需求的错位，并进一步探讨其立法的方向。具体课题部分，将从法律政策的侧面探讨以风险投资为代表的，按照各类商业计划所进行的创业・经营之现状。</p>                                       |


|  |      |  |
|--|------|--|
| 宮永 文雄 / 宮永 文雄  | 担当科目 | 民事訴訟の理論と実務・裁判外紛争処理論 / 民事诉讼理论与实务、诉讼外纷争解决论   |
| 教授 / 教授  | 専門領域 | 民事訴訟法 / 民事訴訟法  |
|  |      | <p>民事訴訟法をはじめとした紛争処理全般を教育研究の対象としている。研究の中心であるADRに関しては、リーガル・カウンセリグの制度構築について検討を加えてきた。民事訴訟法に関しては、近年、訴え提起前の和解について研究している。</p> |
|  |      | <p>从事民事訴訟法为首的争议处理问题。重点研究ADR，探讨法律咨询制度。关于民事訴訟法，近年从事研究起诉前调解方面的研究。</p>   |


|  |      |   |
|--|------|---|
| *吉中 信人 / *吉中 信人  | 担当科目 | 国際刑事法 / 国际刑法刑事诉讼法   |
| 教授 / 教授  | 専門領域 | 刑事法 / 刑事法   |
|  |      | <p>刑事法学全般、特に犯罪者処遇論について教育・研究を行ってきたが、近年は犯罪学、国際刑法および刑事訴訟法に加え、被害者学、犯罪予防論、更にはバルマラット事件後のイタリアを中心とした企業刑法をめぐる諸問題についても取り組んでおり、共犯論を基軸に理論刑法に関する領域にも研究のスコープを広げている。方法論は、比較法的視点を重視しており、国内の文献はもとより、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語等の文献を考究する。英語とフランス語を中心としたこれら外国語による法学教育の研究にも取り組んでおり、授業では、外国語によるディスカッションも活用する。研究領域は犯罪者の社会内処遇および比較少年司法制度で、英独仏諸国の少年法制度を、とりわけ保護観察形態論の角度から研究してきたが、最近ではバレンス・パトリエ思想の源流を辿りながら、歴史的考察方法にも興味をもって取り組んでいる。</p> |
|  |      | <p>多年从事刑事法各个领域，特别是犯罪者处境论方面的教育和研究。近年来，将犯罪学，国际刑法及刑事诉讼法纳入研究视野，致力于被害者学、犯罪预防论，以及帕玛拉特事件后以意大利为主要对象的有关企业刑法诸问题的研究，并以共犯论为基轴将研究视野扩展到理论刑法的相关领域。在方法论方面，注重比较法研究，不仅研究日本国内的文献，还深入探讨英语、法语、德语、意大利语等文献。致力于以英语和法语为中心的外语法学教育研究，并在授课中积极利用外语进行讨论。在研究犯罪者社会处境及各国少年司法制度时，从保护观察形态论的角度考察英德法诸国的少年法制度，最近则侧重于从国家亲权思想的源头对该研究领域进行历史考察。</p>   |


|   |      |  |
|---|------|--|
| 稲谷 信行 / 稲谷 信行   | 担当科目 | 雇用関係法 / 雇佣关系法  |
| 准教授 / 副教授   | 専門領域 | 労働法 / 劳动法  |
|  |      | <p>労働法を研究対象とする。主たる研究テーマは、解雇や雇止めを中心とした労働契約関係の終了場面における法規制についてである。具体的には、第1に、管理職労働者などの労働者グループの特殊性に応じた解雇規制のあり方について、第2に、一般的解雇規制とは区別される特別な解雇規制のあり方について、ドイツ法の議論を手掛かりに検討を行っている。</p> |
|   |      | <p>以劳动法为研究对象。主要研究课题是以解雇及停止雇佣为主的劳动合同关系终止时的法规。以德国法的讨论为线索，具体研究：①与管理层劳动者群体的特殊性相应的解雇規制；②区别于一般解雇規制的特殊解雇規制。</p>   |


|   |      |   |
|---|------|---|
| 井上 嘉仁 / 井上 嘉仁   | 担当科目 | 憲法理論 / 宪法理论   |
| 准教授 / 副教授   | 専門領域 | 憲法 / 宪法   |
|  |      | <p>国家の役割を画定し、現実の国家権力を憲法的に統制する理論の形成を研究・教育の目標とする。そのためには、自由の意義を真剣に問い直すことが必要となる。そこで、リバタリアニズムの法哲学、オーストリア学派の自由論に学びながら、国家権力の限界を画する憲法理論を研究する。人々の自由な行為は、秩序を形成する。それは、人間行為の結果ではあるが、意図した結果ではない。この秩序と整合的な憲法規範とは何かを考察する。正当な国家権力の行使とは何かを、学生とともに研究していきたい。</p> |
|   |      | <p>研究・教育対象是通过划定国家职能边界，探讨如何用宪法约束现实的国家权力。进行此研究需要认真审视自由的意義。因此，在学习自由至上主义的法哲学和奥地利学派自由理论的同时，对界定国家权力边界的宪法理论进行探讨。人们的自由行动所形成的秩序，是人类行为自然产生的结果，而不是被特意安排形成的结果。希望与同学们一起考察何谓与该秩序相一致的宪法规范，何谓正当的国家权力行使。</p>   |


|  |      |  |
|--|------|--|
| 金 ミンジュ / 金 旼珠  | 担当科目 | 物件管理法 / 不动产管理法   |
| 准教授 / 副教授  | 専門領域 | 民法 / 民法  |
|  |      | <p>民法の財産法分野を研究の対象とする。具体的には、団体（法人でない社団、組合など）と共同所有をめぐる問題、特に団体の構成員間の債権関係と団体財産の物権的規律の交错部分について、ドイツ及び韓国など（東アジア）との比較法的な考察を踏まえて研究を行っている。</p> |
|  |      | <p>以民法的财产法领域为研究对象。具体针对团体（非法人组织，工会等）以及共同所有的问题进行研究。特别是通过对德国法与韩国等（东亚）法的比较，就研究团体内部成员间的债权关系与团体财产的物权规律的交错部分。</p>                           |

|   |      |  |
|---|------|--|
| *孫 口 / *孙 璐   | 担当科目 | 刑事システム論 / 刑事制度体系论  |
| 准教授 / 副教授   | 専門領域 | 刑事法・東洋法制史 / 刑事法、东洋法制史  |
|  |      | <p>刑事政策を専門とし、再犯防止、犯罪者処遇、被害者支援、損害回復などを中心に研究している。最近は、犯罪被害者支援および損害回復に関する実証的研究を行っている。現行の法制度や多様な支援の取り組みに着目し、その運用実態と課題を探るとともに、制度と現場をつなぐ、より実効的な支援のあり方を検討している。また、法制度の成り立ちや展開を踏まえ、現代の刑事政策に関わる諸課題について、歴史的視点から分析することも試みている。</p> |
|   |      | <p>主要从事刑事政策研究，研究围绕再犯防止、犯罪人处遇、被害人支援与损害恢复等问题展开。近来，研究重点集中于犯罪被害人支援与损害恢复问题的实证研究，关注现行法律制度及各类支援措施的实际运行情况，分析其中存在的诸课题，并探讨如何促进制度设计与实务层面的有效衔接，为构建更具实效性的支援机制提供参考。此外，也尝试结合法制度的形成与演变，从历史视角分析现代刑事政策相关课题。</p>                        |

|   |      |  |
|---|------|--|
| 高田 恭子 / 高田 恭子   | 担当科目 | 家族法 / 家族法  |
| 准教授 / 副教授   | 専門領域 | 民法・家族法・知的財産法 / 民法、家族法、知识产权法  |
|  |      | <p>民法（家族法）および知的財産法、ジェンダー法を専門としており、現在、多様化する家族関係における親子法のあり方について研究している。親の離婚や性的補助医療技術を用いた生殖、社会的養護など、子どもたちが成長する環境は多様化している。ジェンダーに基づく差別や暴力の問題に配慮し、子の福祉を実現するための家族法原理を追求している。</p> |
|   |      | <p>以民法（家庭法）、知识产权法和性别法为主要研究领域，目前正在研究多元化家庭关系中亲子法的现状。例如父母离婚、使用人类辅助生殖技术以及社会性关怀等，现代社会中孩子成长的环境越来越多样化。思考性别歧视和暴力问题的同时，探求以实现儿童福祉为目的的家族法原理。</p>                                    |


|  |      |  |
|--|------|--|
| 野間 小百合 / 野間 小百合  | 担当科目 | 国際私法・国際取引法 / 国际私法、国际贸易法  |
| 准教授 / 副教授  | 専門領域 | 国際知的財産権法 (特に国際著作権法) / 国际知识产权法 (国际著作权法为主)   |
|  |      | 専門分野は国際知的財産権法であり、国境を越えた知的財産権に関する準拠法の決定を研究テーマとしている。特にインターネットにおける著作権侵害の問題は依然として論点の多い分野である。そのため比較実質法、比較国際私法を通じて、判例および学説の見解を整理・検討し、誰の利益をどのように保護するのかという利益考慮の観点から法的に妥当な結論が導けるように考察を行う。またその問題の大前提となる国際私法、国際取引法の分野に関して、論理的な思考能力の素養が身につくよう、具体的な事例に基づいて研究を行っている。 |
|  |      | 以国际知识产权法为专攻，并以跨国知识产权的准据法确定为研究主题。尤其是在互联网上发生的著作权侵害问题，仍然是一个有争议的领域。因此，通过比较实体法和比较国际私法的研究，整理、研讨判例与学说的各观点，从如何保护他人利益的利益考虑观出发，对如何推导出妥当的结论进行考察。此外，就国际私法、国际贸易法领域中的此类问题，通过具体个案研究，培养理性思考能力。   |


|  |      |   |
|--|------|---|
| 山口 幹雄 / 山口 干雄  | 担当科目 | 契約法 / 合同法   |
| 准教授 / 副教授  | 専門領域 | 民法 / 民法   |
|  |      | 民法の財産法と呼ばれる領域を教育研究の対象とする。具体的には、民法が規定する債権発生原因(契約、事務管理、不当利得及び不法行為)、とりわけ契約に関する法的規律を教育研究の対象としており、比較法的考察や法の経済分析等をも踏まえた契約法の基礎理論等に関する研究を行っている。 |
|  |      | 主要是民法财产法部分，具体以民法规定的债权产生原因(合同、事务管理、不当得利及侵权行为)，特别是与合同相关的法理规律为教育研究对象，还通过比较法考察、法律经济分析等手法研究合同法的基础理论。   |


|   |      |   |
|---|------|---|
| 葛 虹 葛 虹   | 担当科目 | 日本法概説・中国法 / 日本法概説、中国法   |
| 特命准教授 / 特聘副教授   | 専門領域 | 個人情報保護法・AI法 / 个人信息保护法、人工智能法   |
|  |      | AI法、特に個人情報保護法を専門としている。主な研究テーマは、情報の利活用とプライバシー権の衝突である。具体的には、刑事捜査手続における電子監視のあり方や、生成AIにかかわる権利侵害への法的対応などを取り上げ、諸国(日・米・EU・中)の立法、判例などを対象とした比較法的アプローチを用いて考察している。 |
|   |      | 从事AI法，特别是个人信息保护法的研究。主要研究主题是数据应用与隐私权之间的冲突。具体而言，通过日、美、欧、中等国家的立法及判例，针对刑事侦查程序中的电子监控、以及生成式AI带来的权利侵害等问题，开展比较法学研究。   |





从事AI法，特别是个人信息保护法的研究。主要研究主题是数据应用与隐私权之间的冲突。具体而言，通过日、美、欧、中等国家的立法及判例，针对刑事侦查程序中的电子监控、以及生成式AI带来的权利侵害等问题，开展比较法学研究。

|   |      |   |
|---|------|---|
| *浅利 宙 / *浅利 宙   | 担当科目 | 家族支援社会論 / 家族支援社会论   |
| 教授 / 教授   | 専門領域 | 法社会学 / 法社会学   |
|  |      | 教育面では、社会政策と社会資源の動向、現状、課題について、主に家族生活や地域生活で生じる諸問題や紛争現象との関わりを中心に、社会学・法社会学的な観点から検討している。研究面では、家族支援(特にグリーフケア)に携わる社会資源の実態調査、現代家族の形態と関係性の動向に関する調査、家族社会学の諸学説における家族規範の位置づけの検討などを主なテーマとしている。 |
|   |      | <b>【教育方面】</b> 以家族生活、社区生活中产生的各种问题及纠纷现象为中心，从社会学、法社会学的观点出发，研讨社会政策和社区资源的动向、现状、课题。<br><b>【研究方面】</b> 主要课题是有关家族支援(特别是哀伤抚慰)之社会资源的实态调查、现代家族的形态及关系性的动向调查、家族规范在家族社会学的诸学说中的定位研讨等。             |

|   |      |  |
|---|------|--|
| 荒木 隆人 / 荒木 隆人   | 担当科目 | 現代政治学 / 现代政治学  |
| 教授 / 教授   | 専門領域 | 政治学 / 政治学  |
|  |      | 多文化共生の政治学を専門としている。特に、近年、カナダのケベック州及びヨーロッパ諸国において新しい社会統合理念として提起されている間文化主義(interculturalism)の政治学的可能性について理論的・実証的に研究している。教育面では、多文化主義や間文化主義といった社会統合の理念及び政策についての文献を購読し、多文化共生に資する国家論の可能性について検討する。 |
|   |      | 专业为多文化共生政治学。特别针对近年于加拿大魁北克省及欧洲各国作为社会统合新理念兴起的间文化主义(interculturalism)在政治学上的潜力进行理论与实证研究。在教育方面，讲读多文化主义、间文化主义等社会统合的理念及政策的相关文献，并研讨发展有利于多文化共生的国家理论的可能性。  |

|  |      |   |
|--|------|---|
| 永山 博之 / 永山 博之  | 担当科目 | 安全保障論 / 安全保障论   |
| 教授 / 教授  | 専門領域 | 国際政治学 / 国际政治学   |
|  |      | 研究関心は主として、ナショナリズムの理論的分析と安全保障問題、東アジア地域における国際関係に関する諸問題にある。授業ではこの問題を関連付けて扱えるようなトピックを選び、ケースを詳細に検討することを通じて、問題の構造的把握と各国の選択肢について議論する。とりあげるケースは、例えば、日中間の安全保障での対立構造、東シナ海、南シナ海問題、日米中の軍事戦略とその相互関係、日米同盟と日本の国内政治、北朝鮮の体制と核危機、及び日本、中国、韓国の草の根ナショナリズムと対近隣諸国関係である。中国の政策や制度を過去の共産主義諸国の例と比較しながら理解できるように努めている。 |
|  |      | 主要关注国家主义的理论分析与安保、以及东亚地区国际关系的相关问题。在开讲课程中选取与上述问题相关的论题，通过对案例的详细分析，讨论对问题本身的构造性把握及各国的可行选择。案例例示如下:中日两国围绕安保的对立构造，东海、南海问题，中美日的军事战略及其相互关系，美日同盟与日本内政，北朝鲜的政治体制与核危机，中日韩的基层国家主义及与诸邻国关系。致力于理解中国的政策与制度，并与历史上的诸共产主义国家进行比较。  |

|   |      |  |
|---|------|--|
| 小林 悠太 / 小林 悠太   | 担当科目 | 行政学 / 行政学  |
| 准教授 / 副教授   | 専門領域 | 行政学 / 行政学  |
|  |      | ①中央省庁再編が行政官僚制に与えた効果について、内閣の補佐機構に着目しながら研究を行っている。<br>②共同研究として、公務員人事、工学的知見の社会実装、幹部公務員に対するサーベイなどに着手している。 |
|   |      | ①着眼内閣の補佐机构，研究中央机构重组对行政官僚制度的影响。<br>②着手公务员人事、工学知识的社会实践、公务员干部调查相关的联合研究。                                 |

|   |      |   |
|---|------|---|
| 長久 明日香 / 长久 明日香   | 担当科目 | 国際政治経済学 / 国际政治经济学   |
| 准教授 / 副教授   | 専門領域 | 国際政治経済学 / 国际政治经济学   |
|  |      | 専門は国際政治経済学であり、特に経済・貿易に関する交渉とそれらにかかわる政策決定過程の分析に関心がある。教育面では、主に国際政治経済学の理論を用いた分析方法について指導する。個別のテーマとしては、FTA(自由貿易協定)・WTO(世界貿易機関)などにおける自由貿易交渉、日米を中心としたアジア太平洋地域の経済統合などを取り扱う。 |
|   |      | 专业为国际政治经济学，尤其注意对经济、贸易谈判及与之相关的政策决定过程的分析。在教育方面，主要指导使用国际政治经济学理论的分析方法，并处理FTA(自由贸易协议)、WTO(世界贸易组织)等框架下的自由贸易谈判，以美日为中心的亚太地区经济统合等具体课题。                                       |

|               |      |               |
|---------------|------|---------------|
| 湯川 勇人 / 汤川 勇人 | 担当科目 | 外交論 / 外交論     |
| 准教授 / 副教授     | 専門領域 | 日本外交史 / 日本外交史 |



①戦間期において、それぞれ異なる中国権益を有していた日本、アメリカ、イギリスの3カ国の関係性がいかに変化していったのか、特にこれまでドイツ問題を中心に考えられてきた1930年代後半からの英米の接近という現象に対して、1930年代の日本の対中外交政策がいかなる影響を与えたのかを研究している。

②1950年代における日本の外交論について、特に中立外交論について研究している。

①研究在两次世界大战之间，在中国各有相异利权的日、美、英三国关系的变化。特别着重研究1930年代日本的对华政策对1930年代后期英美关系的密切化这一迄今主要被从德国问题的视角加以考量的现象的影响。

②针对1950年代日本的外交论，特别是中立外交论加以研究。

|               |      |                   |
|---------------|------|-------------------|
| 金本 佑太 / 金本 佑太 | 担当科目 | 社会構造分析論 / 社会構造分析論 |
| 助教 / 講師       | 専門領域 | 福祉社会学 / 福祉社会学     |



**【教育面】** 現代日本における社会構造の変動と、そこから生じる人々の生活構造の変容、さらに生活上の困難を抱えた人々への社会的支援のあり方について、社会学・福祉社会学的視点から検討する。

**【研究面】** 現代日本における社会的排除の実態と社会的包摂に向けた取り組みの現状と課題について、若年無業者支援の事例を検討している。また社会的包摂の達成に向けた多様な取り組みを社会的連帯の維持・構築の方法論として位置づけ、現代日本の社会的連帯のあり方についても検討する。

**【教育方面】** 从社会学和福祉社会学的角度，探讨现代日本社会构造的变动、由此产生的人们的生活构造的变化、以及如何对生活困难的人们提供社会支援等问题。

**【研究方面】** 关于现代日本社会排斥的现状与社会融入工作的现状和课题，探讨对年轻失业者的支援事例。另外，将为达成社会融入而采取的多种措施定位为维持和构筑社会连带的方法论，探讨现代日本社会连带状况。

## 05 進路状況

### 卒業去向

本専攻修了生の進路先としては、民間企業、公務員、博士課程後期進学の3分野が主な進路です。そのうち、民間企業では、金融業、保険業、サービス業、製造業、卸売・小売業、医療・福祉、教育・学習支援業など、さまざまな業界に就職して活躍しています。また、公務員では、公務員試験に合格した後、各省庁の国家公務員、裁判所職員や全国各地の県庁・市役所などの地方公務員などになる者が多いです。さらに、博士課程後期に進学して、大学の研究者を目指して研究に励む学生もいます。特徴としては、国内の学生はもちろん、日本で学びたいという留学生が国内の日本企業や母国の日系企業に就職することが多く見られます。そして、社会人として仕事をしながら職業上の必要に応じてさらに詳しく法学を学びたいという場合も多いです。このように、希望に応じて、さまざまな進路が開かれています。

本专业毕业生的毕业去向主要有三个：企业、公务员、博士深造。企业就职者，活跃于金融、保险、服务、制造、批发零售、医疗和福利、教育学习支援等各行各业；通过公务员考试的毕业生，成为各部委的国家公务员、法院官员、全国各级政府的地方公务员；进入博士阶段深造者，以成为大学研究人员为目标，努力从事研究工作。除了日本学生以外，还有很多在日本学习的留学生也进入日企或本国的日资企业就职。有的就业者为满足工作要求在职学习法学。

毕业生根据志向选择各自的发展方向。



### 修了生の声 卒業者寄語

張 文青 / 张文青 ZHANG Wenqing 深圳の日系銀行勤務 / 就职于深圳某日资银行

皆様、こんにちは。広島大学での2年間は、私にとって、本当に楽しい時間でした。今でも留学時代のことをよく思い出します。先生方や友人と出会えたことは本当に幸運でした。広島大学は学修資源が豊富であり、先生も非常に熱心です。広島大学では、様々なキャンパスイベント（大学祭が一番好きでした）や人文活動にも参加しました。それらの活動を通じて多くの友人と出会うことができました。留学中には困難にぶつかったこともありましたが、先生方や支援室の皆さんの助けを得て、無事に乗り越えることができました。留学を通じて学んだ一番大切なことは、粘り強く取り組むことです。この経験があったからこそ、現在の仕事でも、自信を持ってさまざまな課題に取り組みたいと思います。本当に感謝しています。

大家好! 在广岛大学学习的两年真的很开心,现在我也经常回忆起留学时光,能够与各位老师和朋友相遇真的很幸运。广岛大学不仅学习资源很丰富,老师们也很专业、很热心。在广岛大学我有了很多新体验,比如说参加各种校园活动(最喜欢校园祭了)、人文活动,通过参加这些活动,我还认识了很多的朋友。在留学期间我当然也有遇见困难,但是在老师和支援室的大家的帮助下都克服了。留学的经历教会我最重要的是坚持不懈。这些经历都让我在现在的工作中能够以足够的自信去解决遇到的各种问题。真的很感谢!



焦 皓楠 / 焦皓楠 JIAO Haonan 広島の総合不動産会社に勤務 / 就职于广岛某不动产公司

広島大学での留学生活は、様々な経験に恵まれた1000日間でした。広島で留学生活を始めた頃は、勉強や、慣れない生活に悩むことが少なくありませんでした。そのような時には、優しく親切な先生方や支援室の方々に、サポートしていただきました。広島大学では、国際的な環境が整備され、多様性や平等に重きが置かれています。平和な雰囲気の下で勉学に励むことができ、世界中から集まった素晴らしい学友に出会うことができました。とても充実した留学生生活を過ごすことができたと感じております。勉学に励む道中、迷子になることや、悩むことが必ずあると思いますが、広島大学には、ともに助け合える仲間や、あなたをサポートしてくれる先生方がいます。私は、このような環境の下で、学びを深め、自立する中で、成長を実感することができました。広島に残ることを選び、仕事に励むいま、広島大学での経験は、私にとって何にも代え難いものとなりました。これからも、これらの経験を活かしながら、さらに成長できるように努めたいと思います。この場を借りて感謝をお伝えします。

在广岛大学留学的近1000多个日日夜夜里，是从一开始需要周围人帮助到我可以帮助别人的过程。非常感谢在我学习甚至是生活遇到不顺利时，我亲切和蔼的指导老师和支援室的各位老师总是第一时间帮我排忧解难。多亏了母校国际多样化和平等的氛围，我也有幸来自中国五湖四海乃至世界各地优秀的人相遇，和伙伴们在一起的每一天都让我无比怀念。在不同文化相互交流和碰撞中，我也渐渐认识到并忍不住地感叹，这个世界远比我们看到的宽阔。不愧是我们学校的略称“广大”。也感谢广岛大学让我成功爱上了广岛这座不大但却很宜居的城市。或许你会在求学路上偶感迷茫，不知所措，但在这里有帮助你的伙伴，有时准备支援你的老师。我们彼此学习，求同存异。感谢母校为我提供的一切帮助，让我成为了更加独立的自己，成为了更好的“大人”。而今我选择留在广岛，在广岛大学经历的所有，都对我受益匪浅。今后会不断以此为训，不断鞭策自己，更好地在生活中帮助我身后无数的后辈们。